

## ●学校について

Q 茨城県立農業大学の売りはなんですか？

A 講義と実習をバランスよく組み合わせた学習を通して、理論と実践を伴った実務能力を養えます。農業の実務能力を身につけ、毎年、卒業生の多くが自家の農業への従事や農業法人等に就職する形で農業に従事しているほか、農業関連企業や団体等に就職しています。

また、農業専門課程の専修学校ですので、4年生大学への編入学試験の受験資格を得られます。

## ●入学の諸経費について

Q 一般入試で他校との併願を考えています。農大に合格した場合、入学金などの諸経費はすぐに納入しなくてはなりませんか？納入期限はいつですか？

A 入学金は入学式当日までに納入いただくこととなります。

また、3月中旬に開催する「入学手続き説明会」の後、3月末までに1年次の教材費等を納入いただくこととなります。併願校受験結果の判明後でも、ほとんどの場合は納入期限に間に合います。

## ●入試について

Q 推薦入試では必ず合格できますか？

A 公募制推薦のため、提出された書類に加え、小論文と口述試験の結果で総合的に合否を決定しますので、全員が合格するとは限りません。

Q 第2志望の学科まで併願できると聞きましたが。

A 推薦入試、一般入試とも、第2志望の学科まで併願することができます。

第2志望の学科がある場合は、入学願書に記載されている「志望学科」の「第2志望」欄で学科を選択し、出願してください。

この場合、第1志望の学科に合格しなかった場合でも、第2志望の学科の受験者が募集人員に満たなかった場合に第2志望学科の選考対象となります。

Q 野菜について学びたいのですが、どの学科を選択すればいいですか？

農業部農学科の「露地野菜コース」と園芸部園芸学科の「施設野菜コース」の違いは何ですか？

A 野菜を専門に学ぶコースには、農学科の「露地野菜コース」と園芸学科の「施設野菜コース」があります。

農学科の「露地野菜コース」では、露地の畑で栽培する野菜（ネギ、ダイコン、レタスなど）やビニールハウス内で暖房を使わないで栽培する野菜（メロン、トマト、キュウリなど）について学ぶことができます。

園芸学科の「施設野菜コース」では、ビニールハウスなどの施設内で栽培する野菜について学びます。特に、寒い時期には暖房を使って栽培する野菜（イチゴ、トマト、キュウリなど）について学ぶことができます。

上記のように、トマト、キュウリなど同じ野菜であっても、選択する学科により学習する栽培方法が異なります。詳細はお問い合わせください。

## ●学生寮について

Q 入学した際には子供を寮に入れたいと思っています。入寮できますか？

A 養成課程1年生は原則全寮制（2人1部屋）、2年生は希望入寮制となっています。

しかし、令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から2人部屋を1人部屋として寮を運営していることから、部屋数を確保できず入寮できない学生もいます。入寮者は自宅からの通学距離や通学時間などを考慮して決定します。

なお、畜産学科の1年生は、家畜飼養当番の都合上、優先的に入寮できます。

Q 寮で簡単な調理ができるよう、ホットプレートを使いたいのですが可能ですか？

A ホットプレートや電気ストーブなど消費電力の多い電化製品や、石油ストーブやカセットコンロなど火気を使用するものは自室への持ち込みができません。持ち込み可能なものについての詳細は、3月中旬に開催する「入学手続き説明会」でお配りする資料の中に記載しています。

Q 寮内のインターネット環境はどのようになっていますか？

A 寮内にはWi-Fi環境を整備していませんので、学生は通信料を自己負担し、スマートフォンでインターネットに接続をしています。

なお、夜10時までは校内パソコン室のパソコンを利用してインターネットを活用することができます。

## ●食事について

Q 学生はどのように食事をとっていますか？

A 当校には食堂があり、学生は全員が食堂で昼食をとっています。また、入寮している学生は朝食と夕食も同様に食堂でとっています。

## ●その他

Q 実習などでケガをすることもあると思いますが、保険への加入は必要ですか？

A 在学中のケガや賠償責任を負う事故に備え、学生全員に「普通傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入（費用を負担）してもらっています。入学後に学校で取りまとめの上、一括して保険に加入するため、個人で加入の申請を行う必要はありません。

**Q 入学前に自動車運転免許を取得しておいた方がいいですか？**

**A** 可能であれば、取得することをお勧めします。

当校への公共交通機関の便に恵まれていないことや、近隣のスーパーやドラッグストアなどにも距離があるため、自動車運転免許を取得して乗用車等を利用できると、通学や寮での生活に便利です。

また、実習で大型特殊自動車運転免許（農耕車に限る）の取得にチャレンジする際に、学科試験が合否の大きなポイントになりますので、免許を取得していると学科試験が免除になるメリットがあります。

**Q アルバイトは可能ですか？**

**A** 学業に支障をきたさない範囲でアルバイトをすることは可能です。なお、アルバイトをする場合には学校への届け出が必要となります。